

令和7年度 災害時ペット対策について

今年度の災害時ペット対策は、以下の項目についてご協力をお願いします。

依頼 1 ペットの一時飼育場所の設定(未設定の拠点のみ)

昨年度も依頼した本件について、まだ正式に決まっていないなどの理由で提出できなかった拠点につきましては、期限までに「ペットの一時飼育場所等報告書」を参与へ提出ください。

対象拠点(11拠点)

- ・鴨志田緑小学校
- ・あざみ野第一小学校
- ・谷本小学校
- ・あざみ野中学校
- ・榎が丘小学校
- ・山内中学校
- ・青葉台中学校
- ・美しが丘小学校
- ・みたけ台小学校
- ・美しが丘東小学校
- ・奈良中学校

場所を設定する際のポイント

- ・避難所活動の妨げにならない場所
- ・ペットを飼育していない避難者と接触しない場所(動線が交わらない)
- ・清掃しやすい場所
- ・直射日光や雨、風をしのげる場所

ペットの一時飼育場所を定めていない拠点は事例集を参照して

設定場所の検討を進めましょう！

ペットの一時飼育場所事例集



提出先 : 拠点参与

提出期限: 令和8年3月13日

依頼 2 一時飼育場所設営に必要な資機材の配布(希望制)

青葉区では、全拠点に「一時飼育場所開設支援キット」を配備済ですが、区役所が配備していない物品や、数が不足する可能性のある物があれば、各拠点の希望に応じて横浜市動物愛護センターが追加で配備します(詳細は別紙、先着順)。

すでに全拠点で配備している資機材の内容

- | | |
|---------|------------|
| ビニールロープ | ハサミ |
| トラロープ | ボールペン |
| 養生用テープ | 黒マジック |
| バインダー | カッターナイフ |
| ブルーシート | 鉛筆 |
| ポリ袋 | ダブルクリップ |
| ぞうきん | LEDランタン など |
| 結束バンド | |



申込期間: 令和7年8月1日～9月30日

申込先: 横浜市動物愛護センター

依頼 3 災害時ペット対策に係るアンケート(全拠点対象)

今後の災害時ペット対策事業推進の参考とするため、アンケートにご協力ください
(FAX又は郵送で提出)。

回答期限:令和7年7月31日

回答先:横浜市動物愛護センター

※生活衛生課でも受付可能です。

依頼 4 同室避難場所設定拠点への支援(希望制:モデル事業)

飼い主とペットが共に過ごすことができる「同室避難場所(※)」の設定を希望する拠点に対して、モデル事業として横浜市動物愛護センターが支援します。
注意点など詳細については別紙をご覧ください。

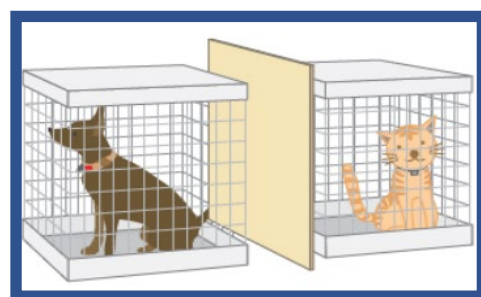
※ 同室避難とは、「拠点等の避難場所において、屋内の部屋等、もしくは屋外に大型専用テント等を設け、避難場所において飼い主とペットが共に過ごすこと」と本市で定義しました。

相談窓口:横浜市動物愛護センター

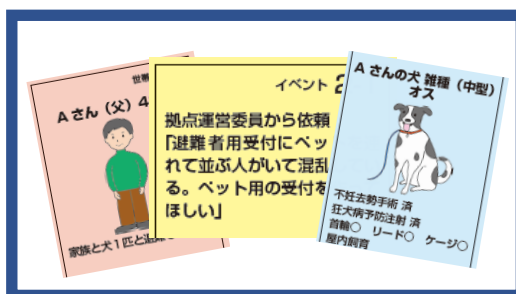
その他の依頼事項

以下の取組についても、積極的に取り組んでいただくようお願いします。

- ・ 飼育ルールの設定
- ・ 同行避難訓練の実施
- ・ 飼い主同士の協力体制
(例:飼い主の会結成)



- ・ 避難所運営ゲーム
(HUG横浜市ペット版)



実施の際は、物品等の貸出が可能ですので、参与を通じてご相談ください

実施内容についてご不明な点がございましたら、区役所生活衛生課にご相談ください。

担当 青葉区生活衛生課 電話:045-978-2465 メール:ao-eisei@city.yokohama.lg.jp

各地域防災拠点運営委員の皆様

青葉区総務課
青葉区生活衛生課

地域防災拠点におけるペット対策の推進について（依頼）

日頃から横浜市の防災事業に御協力いただき、誠にありがとうございます。

震災時において、避難が必要な状況にも関わらず避難を躊躇したり、避難所でペット同行避難を断られ避難ができず、危険な在宅に留まり被害を受けたケースなども報告されています。また、ペット連れで人が避難するスペースに入ってしまったために、他の避難者が過ごせなくなってしまったケースなど、混乱が生じた状況がありました。

拠点は多くの被災者が避難生活を送る場であり、動物を苦手とする人や、動物アレルギーなどの理由で、動物と一緒にいられない人がいることを考慮し、拠点の実情に応じたペット対策を日頃から考えておくことが必要です。

つきましては、ペットと同行した被災者の避難があった時に混乱をきたさないよう、受入体制の整備について引き続き御対応いただくようお願いします。

また、今年度から、横浜市動物愛護センターによる地域防災拠点への支援策として、一時飼育場所設営に係る資機材配付や、同室避難場所設定のモデル事業を開始しますので、ご活用ください。

1 一時飼育場所の設定報告（別紙 1）

昨年度、一時飼育場所の設定について依頼しましたが、まだ正式に決まっていない、もしくは、報告をいただいていない拠点は以下のとおりです。対象の拠点につきましては、令和 7 年度中に一時飼育場所を設定していただき、報告様式にて、拠点参与あてご報告をお願いします。

設定場所についてご相談やご不明な点がございましたら区役所生活衛生課でお受けしております。

対象拠点（11 拠点）

鴨志田緑小学校、谷本小学校、榎が丘小学校、青葉台中学校、みたけ台小学校、奈良中学校、あざみ野第一小学校、あざみ野中学校、山内中学校、美しが丘小学校、美しが丘東小学校

- ・報告期限：令和 8 年 3 月 13 日（金）〔最終〕 ※設定されましたら、随時ご報告をお願いします。
- ・報告様式：ペットの一時飼育場所等報告書（別紙 1）

2 一時飼育場所設営に必要となる資機材配付（別紙 2）

青葉区では、一時飼育場所開設支援キットを令和 4 年度から順次配備し、令和 6 年度中に全拠点への配備を完了しています。配備した物品の内容については、別紙 2-1のとおりです。

なお、横浜市動物愛護センターにおいても一時飼育場所開設に必要な資機材の配布を予定しており、区役所から配備していない物品で必要な物がある場合や、数が不足する可能性がある物について、各拠点の希望に応じて配付します。詳細は、「地域防災拠点における一時飼育場所設営に必要となる資機材の配付について」（別紙 2-2）をご確認ください。なお、予算に限りがあるため先着順とし、予算を超過した時点で受付を締め切ります。

- ・申込期間：令和 7 年 8 月 1 日から令和 7 年 9 月 30 日まで（郵送の場合、動物愛護センター必着）
- ・申込様式：一時飼育場所設営に係る指定資機材配布申込書（提出様式）

3 災害時ペット対策に係るアンケート（別紙3）

今後の災害時ペット対策事業推進の参考とするため、アンケートにご協力ください。

動物愛護センターあてに回答（FAX 又は郵送）をお願いします（生活衛生課でも受付可能です）。

【FAX:045-471-2133、郵送：〒221-0864 神奈川区菅田町 75-4 横浜市動物愛護センター 行】

- ・回答期限：令和7年7月31日（木）まで（拠点ごとにご回答ください）
- ・回答様式：災害時ペット対策に係るアンケート（別紙3）

4 同室避難場所設定希望拠点への支援（モデル事業）

能登半島地震の事例を受け、新たな地震防災戦略において、避難場所で飼い主とペットが共に過ごすことができる「同室避難場所※」を、動物愛護センターをはじめ、順次設定していくことになりました。拠点において、飼い主とペットの避難場所として、同室避難場所の設定を希望する場合は、モデル事業として支援させていただきます（個別相談・訪問、必要資機材（上限30万円）の配付）。

つきましては、設定をご検討されたい場合は、以下の窓口にご相談ください。

なお、検討にあたっては、人と動物の動線を区分すること、動物嫌いの方、アレルギーをお持ちの方への対策が十分に取れることを前提に、学校等拠点の管理者等とも十分に調整していくことが必要になります。

【相談窓口：医療局動物愛護センター】

■TEL：045-471-2111 ■電子メール：ir-douai@city.yokohama.lg.jp

区役所生活衛生課から上記窓口にお繋ぎすることもできます。

※同室避難とは

拠点等の避難場所において、屋内の部屋等、もしくは屋外に大型専用テント等を設け、避難場所において飼い主とペットが共に過ごすことと本市で定義しました。

5 その他

引き続き、飼育ルールの設定、同行避難訓練の実施、飼い主同士の協力体制の構築（例：飼い主の会結成）等についても取組を進めていただきますようお願いします。また、地域防災拠点へのペット同行避難があった際の対応についてシミュレーションできる図上訓練（避難所運営ゲーム：HUG）の実施についてもご検討いただき、上記取組について区役所生活衛生課で物品の貸出やご相談を受け付けています。

6 参考資料

- ①「地域防災拠点」開設・運営マニュアル



- ②ペット同行避難対応ガイドライン（ピンクの冊子）



- ③災害時ペットの一時飼育場所設置事例集



- ④ペットの一時飼育場所開設運営マニュアル（案）



【担当】

青葉区総務課 TEL 978-2213 FAX 978-2410
青葉区生活衛生課 TEL 978-2465 FAX 978-2423

報告様式

ペットの一時飼育場所等報告書

年 月 日

(提出先) 地域防災拠点参与

拠点名称 _____

御担当者 _____

御連絡先 _____

拠点でのペットの一時飼育場所を次の場所に設定しました。

ペットの一時飼育場所	
設定場所の名称	(記載例) 飼育小屋及び飼育小屋横広場

図面や写真等場所が分かる資料を下の枠内に添付してください (別添可)。

(図面や写真等添付)

備考

報告期限 令和 8 年 3 月 13 日

* 拠点参与の皆様は生活衛生課へ提出をお願いします。

区役所が配備した「一時飼育場所開設支援キット」の内容

品名	数量
物品	
ビニールロープ	300m
トラロープ	100m
養生用テープ	5 巻
バインダー	4 枚
ブルーシート 257×344cm	2枚
ポリ袋	100枚
ぞうきん	7 枚
結束バンド	1 パック
ハサミ	1挺
ボールペン	1 0 本
黒マジック	5 本
カッターナイフ	1 本
鉛筆	12本
ダブルクリップ	50個
LEDランタン	1 個
ワンタッチタープテント (2m×2m)	1 張
ウエイトバッグ、ウォータータンクセット	1 セット
マニュアル案・様式等	
初動対応カード	1
マニュアル案	2
飼育ルール案	2
様式 参加同意書	20
様式 登録票	20
様式 ペット情報カード	20
様式 飼い主の会名簿	4
掲示物 ペット関係配置図	2
掲示物 ペット同行避難者受付	2
掲示物 ペットの一時飼育場所	2

地域防災拠点における一時飼育場所設営に必要な資機材の配付について

本市では、災害時の地域防災拠点（以下「拠点」といいます。）へのペットの避難について、「横浜市防災計画」及び「横浜市学校防災計画」に基づき、拠点内にペットの一時飼育場所の設定を進めていますが、現時点で設定率は 60%弱となっています。

そこで、さらに一時飼育場所の設定を進めていただくための支援策として、令和 7 年度に、一時飼育場所を設定する拠点等に、各拠点の希望に応じて必要な資機材を配付しますので、以下をご確認のうえ、配付をご希望される場合にはお申込みください。

1 対象拠点（下記の条件に合致すれば全拠点が対象となります。）

- (1) 新たに一時飼育場所を設定する拠点（設定に向けた検討が進んでいる拠点）
- (2) 一時飼育場所は設定済だが、飼育環境をより改善するためなどにより資機材が必要となる拠点

2 配付条件等

- (1) 拠点におけるペットの一時飼育場所の設営に必要な資機材であること
- (2) 配付された資機材の保管場所をあらかじめ準備することができること
(動物愛護センターや区で保管することはできません。)
- (3) 配付された資機材を適正に保管することができること
(盗難・汚損の場合、すぐに再配付することはできませんのでご承知おきください。)
- (4) 他の用途への転用は行わないこと（災害時において、緊急やむを得ない場合を除く。）
なお、一部の資機材は、平常時に地域・学校のイベント等で活用することは差し支えありません。
(詳細は「6」を参照してください。)

3 対象資機材

原則として、資料 1「一時飼育場所設定に係る指定資機材一覧」に掲載された物品等を配付対象とします。なお、拠点の状況により指定資機材以外のもの（以下「個別調達資機材」という。）が必要な場合は、必ず事前に動物愛護センターにご相談ください。ただし、消費する物品（ペットシート、消臭剤、養生テープなど）は配付対象外です。

4 配付方法（申込制・先着順）

各拠点からの配付希望を動物愛護センターで集約し、一括で調達したうえで各拠点に配付します。

(1) 申込時期

一時飼育場所設営に係る指定資機材配付申込書（提出様式）（以下「申込書」という。）により、以下の期限までにお申し込みください。

なお、予算（500 万円）を超過した場合はその時点で受付を終了します。

ア 受付期間（先着順）

令和 7 年 8 月 1 日から令和 7 年 9 月 30 日まで（郵送の場合、動物愛護センター必着）

(2) 申込方法

先着順の判断は、郵送は消印日、FAXは受信日で判断します。（時間は考慮しません）

ア 郵送（郵送料は各自負担）

以下の宛先に郵送してください

〒221-0864 神奈川県菅田町 75-4 横浜市動物愛護センター 災害時ペット対策担当 行

イ FAX（通信料は各自負担）

FAX 番号：045-471-2133 横浜市動物愛護センター災害時ペット対策担当 行

(3) 納品時期

令和 7 年 12 月頃（予定）

物品の調達状況により、納品時期が前後する場合があります。

(4) 納品方法

各拠点への配送は業者に委託する予定です。

配送業者から、申込書に記載された拠点の資機材受取ご担当者あてに納品日を事前に連絡します。

受取時には立会いが必要となります。なお、配送日時ご希望に添えない場合があります。

5 申込上限額

1 拠点あたり 10 万円（上限額）

なお、上限額の計算にあたっては、指定資機材の金額は実際の調達額ではなく、資料 1「一時飼育場所設定に係る指定資機材一覧」に掲載した額（＝実売価格や送料等を考慮し、動物愛護センターが決定した額）とします。

また、個別調達資機材については、当該資機材の定価に送料を含めた金額、又は参考見積額など実際の調達に必要な額が一定程度判断できるもので計算します。

6 平常時利用

今回配付する資機材は、平常時に地域や学校のイベントで 사용할 ことができます。

使用目的・方法等については、各拠点で管理・調整してください。

なお、平常時の利用が原因で、破損・汚損した場合、すぐに代替品を配付することはできませんので、使用の際にはご注意ください。

7 事例紹介へのご協力

今回の資機材配付をご利用いただいた拠点の中で、他の拠点の参考になるような好事例があった場合は、取材のうえ動物愛護センターのホームページや拠点一時飼育場所の設定事例集などに掲載させていただくことを検討していますので、その際はご協力をお願いします。

8 留意事項等

(1) 申込受付について

申込は各拠点 1 回までとしますので、よくご検討のうえお申し込みください。

(2) 受領後の返送について

製品不良等を除き、原則として承ることはできません。よくご検討のうえお申し込みください。

(3) 小中学校等への説明について

拠点となる小中学校等に対しては、令和7年1月～2月に事業趣旨を周知しています。
また、同年4月から5月にかけて、校長会の役員会などで改めて事業の詳細を説明しています。
資機材の保管場所など、拠点となる小中学校等と調整したうえでお申し込みください。

(4) 次年度（令和8年度）以降の事業について

継続して実施することを検討していますが、実施状況によって事業規模を拡大又は縮小する場合があります。次年度に配付希望がある場合など、ご要望は別途お知らせください。

(5) その他

ご不明な点等がある場合は、下記担当までお問い合わせください。

9 添付書類

- (1) 一時飼育場所設営に係る指定資機材配付申込書（提出様式）
- (2) 一時飼育場所設定に係る指定資機材一覧（資料1）
- (3) 一時飼育場所設定用資機材（資料2）

10 本件に関するお問合せ先

横浜市医療局 動物愛護センター 災害時ペット対策担当

〒221-0864 神奈川区菅田町 75-4

TEL 045-471-2111 FAX 045-471-2133

Mail ir-saigaipet@city.yokohama.lg.jp（令和7年5月以降送受信可）

※ 一時飼育場所の設定に関しては、上記問合せ先のほか、各区生活衛生課でもお問合せを承ることができます。

一時飼育場所設営に係る指定資機材配付申込書

(提出様式)

横浜市動物愛護センター 宛

郵送 又は FAX (045-471-2133)

拠点名

No.	資機材名	数量	単価	金額
1	ワンタッチタープテント① (3m×3m)		45,000	
2	ワンタッチタープテント① (3m) 専用グランドシート		5,000	
3	ワンタッチタープテント② (2.5m×2.5m)		40,000	
4	ワンタッチタープテント② (2.5m) 専用グランドシート		5,000	
5	ワンタッチタープテント③ (2m×2m)		35,000	
6	ワンタッチタープテント③ (2m) 専用グランドシート		5,000	
7	ワンタッチタープテント④ (特大: 3m×6m)		80,000	
8	消臭機能付ゴミ箱① 25L		8,000	
9	消臭機能付ゴミ箱② 14L		6,000	
10	ブルーシート① 3.6m×5.4m (約12畳)		8,000	
11	ブルーシート② 3.6m×3.6m (約8畳)		6,000	
12	ブルーシート③ 3.6m×2.7m (約6畳)		4,000	
13	ブルーシート④ 2.7m×1.8m (約3畳)		3,000	
14	雨除けビニールシート① 3m×3m		3,000	
15	雨除けビニールシート② 2m×2m		3,000	
16	トラロープ 太さ 9mm～10mm×50m		3,000	
17	丸形ロープ止め① 12×450mm×20本		12,000	
18	丸形ロープ止め② 12×600mm×20本		15,000	
19	ランタン		7,000	
20	折りたたみソフトケージ (L)		8,000	
21	折りたたみソフトケージ (M)		6,000	
22	折りたたみソフトケージ (S)		5,000	
23	物置 (ベンチストッカー)		30,000	
※ No.2・4・6は単体では希望できません (1/3/5とセットで希望)			合計額	

(上限: 10万円)

配送場所 (施設名等)	拠点 ・ 拠点以外 ()		
配送場所 (住 所)	横浜市 区		
受取代表者 氏 名		受取代表者 連絡先(TEL)	
受取可能 (曜日)	月 ・ 火 ・ 水 ・ 木 ・ 金	※ 受取代表者への連絡は平日日中に行います。 ※ 納品時には立会いが必要となります。 ※ 土日祝日の配送指定はできません。 ※ 詳細な時間指定はできません。	
受取可能 (時間帯)	午前 ・ 午後		

一時飼育場所設定に係る指定資機材一覧

	名称	単価	参考商品	仕様（概要）	備考
1	【一時飼育場所用雨除け等】 ワンタッチタープテント① （大型：3m×3m）	45,000	FIELDOR センターロック式サイド フレーム強化版 （スチール） サイドシート2枚付 （色は選べません）	組立時：（約）3.0m×3.0m×1.76m /2.48m/2.56m 収納時：（約）114cm×22cm×22cm 本体：16kg 附属品：ウエイト（5kg）×4枚 サイドシート2枚	・サイドシートは計4枚（全面：OP込） ・風速5m以下、小雨程度までの 使用を推奨 ・高さ3段階調節可
2	ワンタッチタープテント① （3m）専用グランドシート	5,000		広げた時のサイズ：（約）3.0m×3.0m 収納時：（約）直径12cm×77cm	「1」専用の一体型レジャーシート ※単体購入不可
3	ワンタッチタープテント② （中型：2.5m×2.5m）	40,000	FIELDOR センターロック式サイド フレーム強化版 （スチール） サイドシート2枚付 （色は選べません）	組立時：（約）2.5m×2.5m×1.65m /2.37m/2.45m 収納時：（約）114cm×22cm×22cm 本体：14.5kg 附属品：ウエイト（5kg）×4枚 サイドシート2枚	・サイドシートは計4枚（全面：OP込） ・風速5m以下、小雨程度までの 使用を推奨 ・高さ3段階調節可
4	ワンタッチタープテント② （2.5m）専用グランドシート	5,000		広げた時のサイズ：（約）2.5m×2.5m 収納時：（約）直径12cm×77cm	「3」専用の一体型レジャーシート ※単体購入不可
5	ワンタッチタープテント③ （小型：2m×2m）	35,000	FIELDOR センターロック式サイド フレーム強化版 （スチール） サイドシート2枚付 （色は選べません）	組立時：（約）2.0m×2.0m×1.57m /2.29m/2.37m 収納時：（約）114cm×22cm×22cm 本体：13.5kg 附属品：ウエイト（5kg）×4枚 サイドシート2枚	・サイドシートは計4枚（全面：OP込） ・風速5m以下、小雨程度までの 使用を推奨 ・高さ3段階調節可
6	ワンタッチタープテント③ （2m）専用グランドシート	5,000		広げた時のサイズ：（約）2.0m×2.0m 収納時：（約）直径12cm×77cm	「5」専用の一体型レジャーシート ※単体購入不可
7	ワンタッチタープテント④ （特大：3m×6m）	80,000	CYFIE CHA-LP-L036 スチールフレーム製 （防錆・防水効果） （色は選べません）	組立時：（約）3.0m×6.0m×2.9m /3.0m/3.1m 収納時：（約）126cm×35cm×27cm 本体：35kg 附属品：収納ケース(1)、ベグ(6)、 ロープ(6)、砂袋(6)	・高さ3段階調節可、 全面サイドシートあり ・強雨時の長時間使用は非推奨 ・収納ケースはキャスト付
8	【一時飼育場所用ごみ箱】 消臭機能付ごみ箱①	8,000	T-WORLD 防臭おむつパール 25型	・容量：25.5L ・本体（約）W38×D30×H42cm ・箱（約）W39×D31×H43cm	手を触れずに開閉できる 2ステップpedal式 （袋サイズ）ポリ袋：30L （袋は各自で準備）
9	消臭機能付ごみ箱②	6,000	T-WORLD 防臭ペット用ワンタッチ プッシュ式パール	・容量：約14L ・本体：W30×D21×H47cm	ワンタッチプッシュ式、（袋サイズ） ポリ袋：20L、LLサイズ(45号) （袋は各自で準備）
10	【雨除け、仕切り、敷物等】 ブルーシート①	8,000	萩原工業 ブルーシート （＃3000）	3.6m×5.4m（2間×3間 約12畳）	国産指定 ・重さ：約150g/㎡ （2間×3間で約3.3kg、 2間×2間で約2.2kg、 2間×1.5間で約1.7kg、 1.5間×1間で約0.9kg） ※ 支援キット保管分で不足する場合
11	ブルーシート②	6,000		3.6m×3.6m（2間×2間 約8畳）	
12	ブルーシート③	4,000		3.6m×2.7m（2間×1.5間 約6畳）	
13	ブルーシート④	3,000		2.7m×1.8m（1.5間×1間 約3畳）	
14	マルチウエイト（注水式）	1,000	－	注水式（6ℓ）（製品未定）	シート等が飛ばないようにする重し
15	【一時飼育場所用雨除け】 雨除けビニールシート①	3,000	－	3m×3m	・ボタンホール付、半透明、 メッシュ構造、匂いあり
16	雨除けビニールシート②	3,000	－	2m×2m	・紫外線遮断、自然光取り入れ、 保温・保湿効果あり
17	【人と動物の動線区分等】 トラロープ	3,000	標識トラロープ	＃9（太さ 8mm）×50m	・人とペットの動線を区分したい時に使用 ※ 支援キット保管分で不足する場合
18	丸形ロープ止め①	12,000	丸型ロープ止め ユニクロメッキ	12（穴の大きさ）×450mm （長さ）×20本	・人とペットの動線を区分 したい時等に使用 ・地面に打ち込み、ロープなどで 引っ張り固定するための金具 （区画を作る場合等に使用）
19	丸形ロープ止め②	15,000		12（穴の大きさ）×600mm （長さ）×20本	
20	ロープテンショナー	2,000	－	8個入り（55ミリ×20ミリ（8ミリ穴） 重量 約4g）	ロープ（張り綱）の長さを調節し、 タープ等にテンションをかけられる 緩みにくい三つ穴構造の自在金具
21	【一時飼育場所用照明】 ランタン	7,000	DURACELL3way 電源ランタン （太陽光・USB充電 ・電池）	（約）直径14×高さ26cm	・リチウムイオン電池内蔵、 単1アルカリ乾電池×4本 ・明るさ3段階、防水機能：IPX4
22	【拠点予備配置用】 折りたたみソフトケージ（L）	8,000	アイリスオーヤマ POSC-800A	（約）W80×D51×H66cm 折りたたみ時 （約）W53×D6×H57cm	※平常時利用不可（訓練時は可） ペット用のケージは原則、飼い主持参です。 （避難所に予備を置きたい希望がある 場合に申請） ・他メーカー同等品になる場合があります。
23	折りたたみソフトケージ（M）	6,000	アイリスオーヤマ POSC-650A	（約）W67×D45×H56cm 折りたたみ時 （約）W48×D6×H48cm	
24	折りたたみソフトケージ（S）	5,000	アイリスオーヤマ POSC-500A	（約）W53×D32×H42cm 折りたたみ時 （約）W34×D6×H38cm	
25	【一時飼育場所資機材 保管用】 物置（ベンチストッカー）	30,000	ケター ダーウィン ボックス 380L （色は選べません）	外寸（約） W142.5×D65.3×H54.5cm 内寸（約） W132.2×D55.7×H47.4cm	

1.3.5 ワンタッチタープテント①②③

センターロック式サイドフレーム強化版（スチール）サイドシート2枚付

+ オプション：ウエイト（5kg）×4枚、サイドシート1枚 （2.4.6専用グランドシート：別途希望可）

1：（3m×3m）



3：（2.5m×2.5m）



・一時飼育場所雨除け用

5：（2m×2m）



※ 高さは3段階で調整可能

（折りたたみ時：各サイズ共通）



（サイドシート展開時）
※ 4枚付で購入



2.4.6
専用グランドシート
※ 折りたたみ時



（参考商品URL）

<https://fieldoor.com/tarp/tarptentsteelstrong/>

7 ワンタッチタープテント④（3m×6m）

・一時飼育場所雨除け用



窓あり、全面を横幕で覆うこと可（開閉はファスナー）



- ・UVカット生地使用（UPF50+）
- ・耐水圧：1500mm
- ・大雨時の使用は非推奨
- ・強雨時の長時間使用は非推奨

（参考商品URL）

<https://item.rakuten.co.jp/chacha1/cha-lp-l036/>

8.9 消臭機能付ごみ箱（ペール缶）

7 T-WORLD 防臭おむつペール 25L



- ・容量：約25L
- ・推奨袋サイズ：30L

・一時飼育場所用ごみ箱

8 T-WORLD ゴミ箱 防臭ペット用ペール 14L



- ・容量：約14L
- ・推奨袋サイズ：20L

・一時飼育場所用ごみ箱

一時飼育場所設定用資機材 ※ 写真はイメージです（必ずしも同一の製品とは限りません）

10～13 ブルーシート



・雨除け、仕切り、テントサイドシート等

- ・サイズは4種類
- ・国産指定
- ・ハトメあり
- ・重さ(約)150g/㎡

14 マルチウェイト(注水式)

・シート等の重し

- ・6リットル
- ・写真はイメージです



15.16 雨除けビニールシート①②



・一時飼育場所雨除け用等

- ・サイズは2種類
- ・ボタンホール付
- ・半透明、メッシュ構造
- ・紫外線遮断
- ・自然光取り入れ
- ・保温・保湿効果あり

17 トラロープ



・人との動線区分用等

- ・サイズは1種類
- ・太さ:8mm
- ・長さ:50m

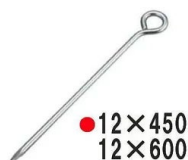
20 ロープテンショナー



・人との動線区分用等

- ・サイズは1種類
- ・ロープの太さ(推奨):6-9mm

18.19 丸形ロープ止め①②



・人との動線区分用等

- ・長さは2サイズ(45cmと60cm)
- ・ユニクロメッキ
- ・20本セット

21 ランタン



・一時飼育場所用照明



ソーラーパネルを搭載
内蔵バッテリーの充電に対応



バッテリー内蔵 4400mAh



スマホなどUSB機器の充電に対応



最大2000lm
明るさ3段階
(最大200時間)



単一電池4本に対応



USBアダプタ、モバイルバッテリーから内蔵バッテリーに充電可能

22～24 ペット用ソフトケージ

・一時飼育場所配備用(予備)



25 物置(ベンチストッカー)

・ペット用資機材保管専用



- ・設置にあたっては、拠点関係者とよく調整してください。
- ・上開き、施錠には別途南京錠等が必要
- ・平常時は、ベンチとして活用することができます。
- ・組立は30分～1時間程度(1人～2人で可)

災害時ペット対策に係るアンケート（依頼）

（実施期間：～令和 7 年 7 月 31 日）

横浜市動物愛護センター 行

区

（FAX 番号：045-471-2133）

拠点名

I 一時飼育場所について

一時飼育場所は、ペットを同行した被災者の避難があった時に混乱をきたさないよう、また、飼い主の人命を守るために重要であることから、全地域防災拠点への設定を進めています。

① 一時飼育場所の設定状況

1. 設定済 2. 未設定（→ I ④へ I ②③は回答不要）

② 設定場所（具体的に）

[]

③ 飼育ルールを定めていますか。

1. 定めている 2. 現在検討中 3. 定めていない

④ 一時飼育場所の設定にあたり困っている（いた）ことはありますか。

また、「ある」場合は、困っている（いた）内容や、支援を希望することを教えてください。

1. ない 2. ある（下記ア～オ（複数選択可）から選択してください。）

ア 場所の確保、人とペットの動線区分が困難

イ 設定のための資機材が不足

ウ 衛生面の確保が心配

エ 住民の理解を得ることが困難

オ その他（支援を希望すること等を具体的に記入してください。）

[]

II 同室避難について

同室避難とは、避難場所において、屋内の部屋等、もしくは屋外に大型専用テント等を設け、飼い主とペットが共に過ごすことをいいます。能登半島地震においても設置されました。

① 飼い主とペットと一緒に過ごせる、同室避難場所は必要だと思いますか。

また、その理由を教えてください。

1. 必要 2. 必要ない（→「II ③」へ II ②は回答不要）

[(理由)]

（次頁あり）

② 必要である場合、設置場所はどこが適切だと考えますか。また、その理由を教えてください。

1. 地域防災拠点 2. 地域防災拠点以外の場所 3. 両方に必要

(理由)

③ あなたの地域防災拠点に、同室避難場所を設置できるスペースはあると思いますか。

(現時点で、同室避難場所が必要と思うかどうかに関わらず、地域防災拠点の広さ・動線等の条件のみを考慮し、地域の方々のお考えでお答えください。回答時点で拠点管理者に確認する必要はありません。)

なお、設定にあたっては、アレルギー対策が徹底されていること、他の避難者と隣り合わないスペースであるなど、人と動物の動線を区分することなどを前提とします。

1. ある 2. ない 3. その他 ()

ご協力、ありがとうございました。

回答期限：令和7年7月31日(木)

回答先(FAX)：045-471-2133(動物愛護センター)

(郵送の場合)※ 郵送料は各自負担をお願いします。

〒221-0864 神奈川区菅田町 75-4 横浜市動物愛護センター 災害時ペット対策担当 行

※青葉区生活衛生課でも受付可能です(窓口、郵送、FAX、メール)

〒225-0024 青葉区市ヶ尾町 31-4

青葉区役所生活衛生課 環境衛生担当

TEL：045-978-2465 FAX：045-978-2423

email：ao-eisei@city.yokohama.lg.jp